

事業所名

ブライツ仙台

支援プログラム（児童発達支援：参考様式）

作成日

2025 年

3 月

21 日

法人（事業所）理念		私たちは、命の尊さを大切にして、個の幸せ、家族の幸せ、地域の幸せを創造します。					
支援方針		「聴覚障がいがある中でも最大限の能力を発揮できるよう、子どもたちひとりひとりの発達に合わせて支援すること。理解する力や伝える力、問題を解決する力など、社会に出て生き抜く力を育てていく。」					
営業時間		10 時	0 分から	17 時	0 分まで	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校引き受け時に学校での様子の確認を行います。</li> <li>・来所時に健康観察を行います。</li> <li>・身辺自立や知育教材の利用等、個々の利用児に合わせて課題に取り組み、習慣化できるように支援します。</li> </ul>					
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> <li>・風船遊び・ボール遊び・縄跳び等、それぞれの利用児の好きな活動を通じて楽しく身体を動かします。</li> <li>・製作活動を通じて作品を使ったり、手先を動かす機会を増やします。</li> <li>・遊びの中で手話を使う事で使える手話や音声を増やしていきます。</li> </ul>					
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個々の好みに沿った製作活動や季節に応じた行事を通じて季節を感じながら活動します。</li> <li>・製作活動では色や形、柔らかさ等素材に触れる楽しさと、自分で選び作る楽しさを提供します。</li> <li>・おやつやサイレントタイム・フリータイム等、一日の流れを作り、時間を意識しながら活動します。</li> </ul>					
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> <li>・異年齢の子どもたち同士で関わる機会が増え、遊びの中で模倣を通じた手話や口話の学びの場を図ります。</li> <li>・様々な人との関わりを通じて、いろいろなコミュニケーション方法に触れる機会を増やします。</li> <li>・手話や口話・筆談など伝え方のバリエーションを増やし自分の気持ちを伝える機会を図ります。丁寧なやり取りを意図的に行います。</li> </ul>					
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・来所時や帰りの際に職員や他の利用児に手話と口話で挨拶する習慣を身につけます。</li> <li>・集団活動や好きな活動を通じて様々な人と関わる機会を増やします。</li> <li>・製作活動や集団活動、おやつの際など、利用児同士で手伝ったり助け合う雰囲気を大切にします。</li> </ul>					
家族支援		保護者面談・子育て支援相談（随時） 関係機関との連携 手話講座など保護者支援			移行支援		学校や病院（リハビリテーション）・他の通所先との情報共有 環境変化に向けての課題提示及び実践
地域支援・地域連携		各関係各所との連絡事項の共有やケース会議等の連携 市内及び市外福祉事業所・児童相談所等との連携 福祉事業所任意研修会への参加等			職員の質の向上		採用時研修（入職時に実施） 法定研修 外部研修等（随時）
主な行事等		各季節イベント行事 学習デイ（集団での学びの機会） 外出イベント・サッカー体験					